様式

令和６年度ひろしま自然保育推進事業　活動報告書

○活動報告書は、HP で公表しますので、公開可能な内容としてください。
○データのサイズは、写真を含め、８M以内に収め、ワード文書にて提出してください。
○こちらの報告書フォームに沿って全て記入してください。

令和　　年　　月　　日

団体所在地　広島市東区牛田東４-13-1
団体の名称　学校法人　広島女学院
職・氏名　理事長　海田　智浩
（施設名　広島女学院ゲーンス幼稚園）

１　活動報告

【４月～６月】(春季)

（活動内容）・箇条書きで実施した内容を羅列
・春の森散策（園児対象）
・春の森散策（園庭開放参加親子対象）
・リスクマネジメント講習（園児対象）
・リスクマネジメント講習（教職員対象）
・クラフトコーナー（コマ実演鑑賞）
・クラフトコーナー（コマ作り）

【７月～９月】(夏季)

（活動内容）・箇条書きで実施した内容を羅列
・昆虫採集
・ハチラップづくり
・クラフトコーナー（竹とんぼ作り）
・クラフトコーナー（竹のスコップ作り）
・クラフトコーナー（竹のバケツづくり）

【１０月～１２月】(秋季)

（活動内容）・箇条書きで実施した内容を羅列
・秋から冬へ移り変わる森散策
・森の秘密基地づくり
・どんぐり拾い
・落ち葉集め
・クラフトコーナー（押し葉のスパタ制作）
・クラフトコーナー（かりんのコマづくり）

【１月～３月】(冬季)

（活動内容）・箇条書きで実施した内容を羅列
・森の大冒険（園児対象）
・森の大冒険（園庭開放参加親子対象）
・クラフトコーナー（どんぐりのやじろべえ）

活動報告（詳細）

１シーズンにつき最も印象的だった活動のエピソード１つご記入してください。
エピソードは、活動プロセス、保育者の関わり、子どもの育ちの見取りを端的にお願いします。
写真は基本１枚です。

【４月～６月】

（写真）

（エピソード記述）

園内の農園でサツマイモの苗植えの準備を行っています。自然保育アドバイザーの菊間さんの指導の下肥料の一つとして草木灰を作る為、草抜きをした雑草で焚火をします。その工程の一つとして、畑を埋め尽くす雑草を子どもたち、保育者、有志保護者で協力し合って草抜きをしました。
芋の苗植えから、日々の観察お世話、芋掘りまで命に繋がる活動を通してより豊かな食育活動の一つとなっています。

【７月～９月】

（写真）

（エピソード記述）

「リスクマネジメント」
幼稚園に隣接する大学構内の敷地を「ぼうけんの森」とネーミングして自然の表情、四季の移り変わりなどを身近に経験する活動を大切に過ごしています。
森の中での過ごし方で、まず初めに子どもたちに伝えるリスクマネジメントの課題として、斜面での転び方を学ぶようにしている。
前のめりに転ぶのではなく、しりもちをつくようにして転ぶことで大きなけがを免れることを実演を通して学び、子ども同士森の中でも互いに声を掛け合って過ごす姿が見られる。

【１０月～１２月】

（写真）

（エピソード記述）

「クラフト体験」

コマ名人より、コマ回しの実演などを目の前で見せていただいたり、ぼうけんの森で見つけたどんぐりでコマづくりをしたり、やじろべえを作ったり、園庭で収穫したかりんの実をスライスして作ったコマ回しや、コマづくりを一緒に楽しみ、自然からいただく恵みを遊びの中に取り入れより豊かな活動学びの場となっている。

【１月～３月】

（写真）

（エピソード記述）

菊間さんとの研修を重ね、教職員の中には近隣の山道の全体像を把握できるようになった者もおり、いくつかのグループに分かれて登山を楽しむことができるようになりました。

スタートは別々の道で登山を開始した年長児が目標にしていた合流地点で全員集合することができ。大きな感動に包まれました。

２　その他（自然体験活動の実施における今年度のプロセス）※記入必須

・　職員の資質向上について

（例）こども環境管理士を担当保育士が取得（12 月）

●園を取り巻く環境を職員間で共通把握研修（月に１回）

●森の地図作り（年１回）

●森の散策リード担当（学期に１回）

・　地域との関わりについて

（例）専門知識のある地域の方に園庭のぶどうの木の選定や野菜づくりを月一回交流（毎月）

●藍染体験に向けた、藍の種まき、収穫、染物活動サポート（４～９月）

・　保護者との関わりについて

（例）果物や野菜を保護者と一緒に収穫（毎月）

●食育活動の為の畑づくり（通年）

・　その他

＊より詳しく活動をアピールしたい施設は、ホームページや SNS の URL をご記入ください。

ＵＲＬ	https://gaines-kg.jp/